

妙高山の火山活動解説資料（令和4年4月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図1～3）

新潟県消防防災航空隊の協力により28日に実施した上空からの観測では、前回（2021年4月）の観測に引き続き、火口原南側の地獄谷噴気地帯から噴気が上がっているのを確認しました。その他の場所では噴気や地熱域は確認されず、特段の変化は認められませんでした。

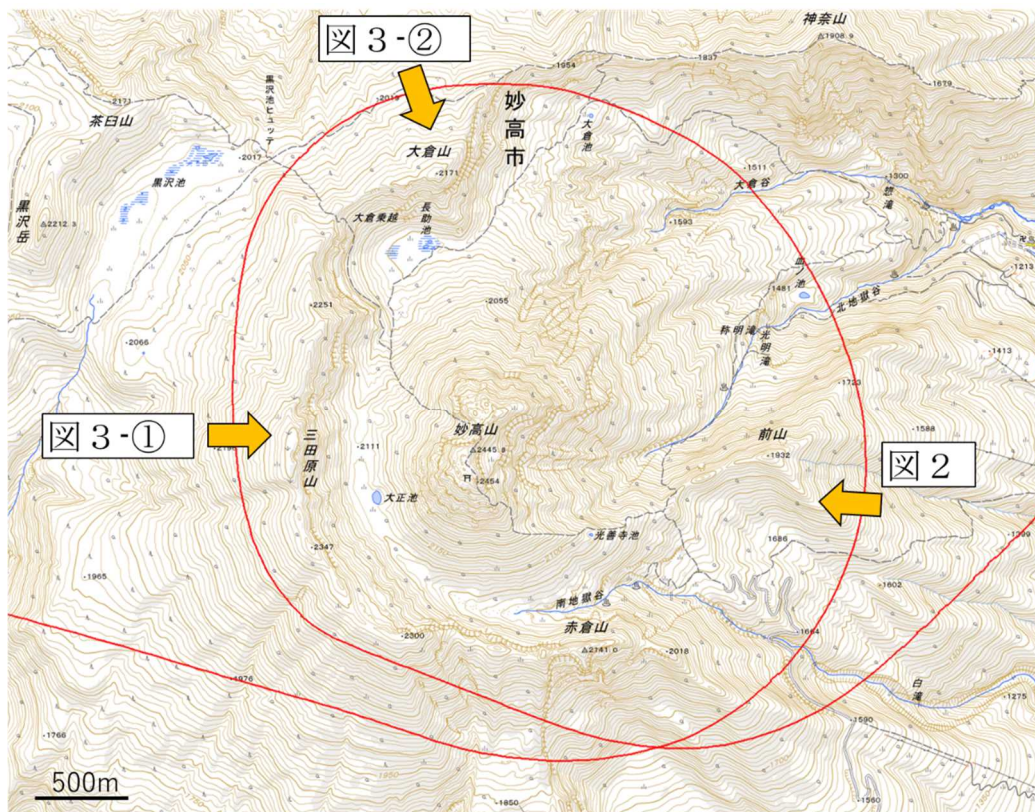


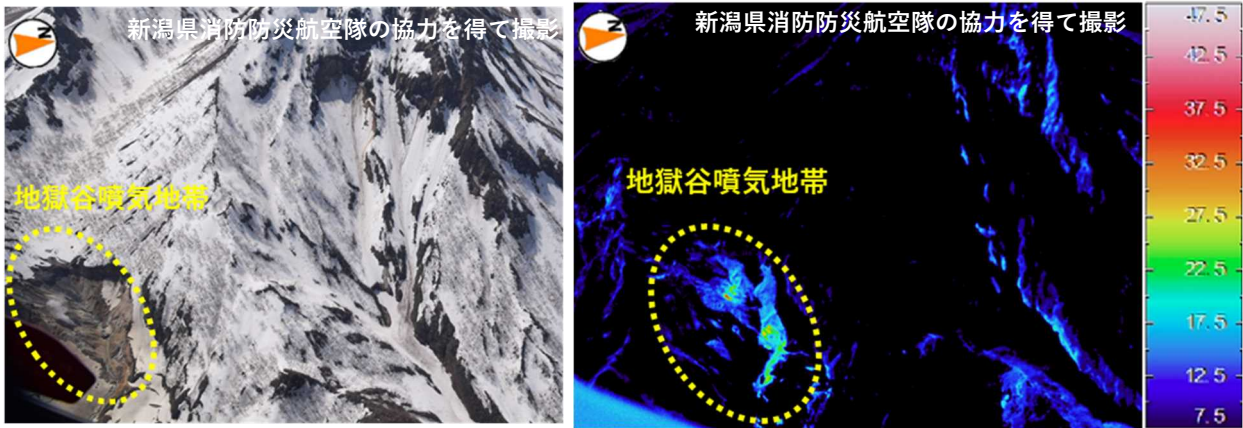
図1 妙高山 28日飛行ルートと図2及び図3の撮影方向
基図は地理院地図を使用

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

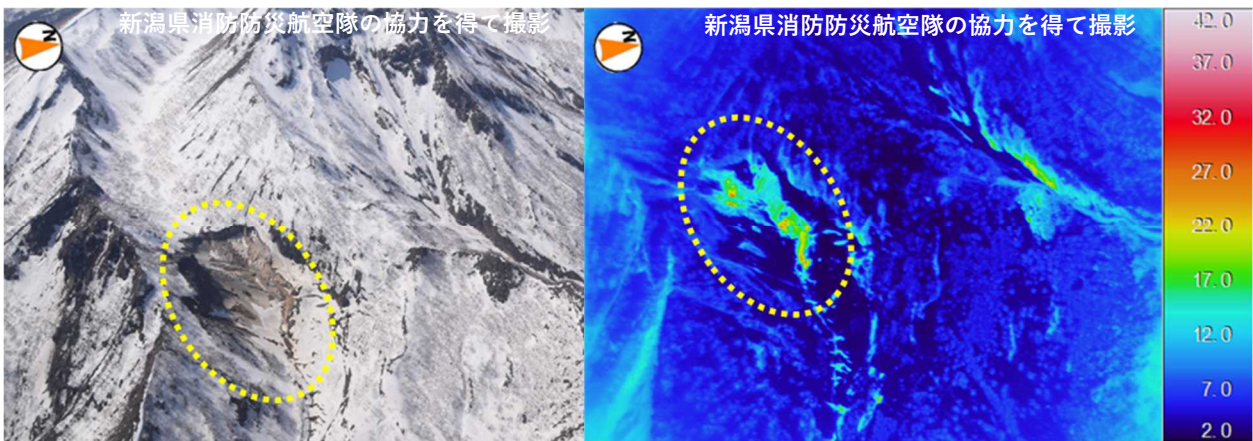
資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

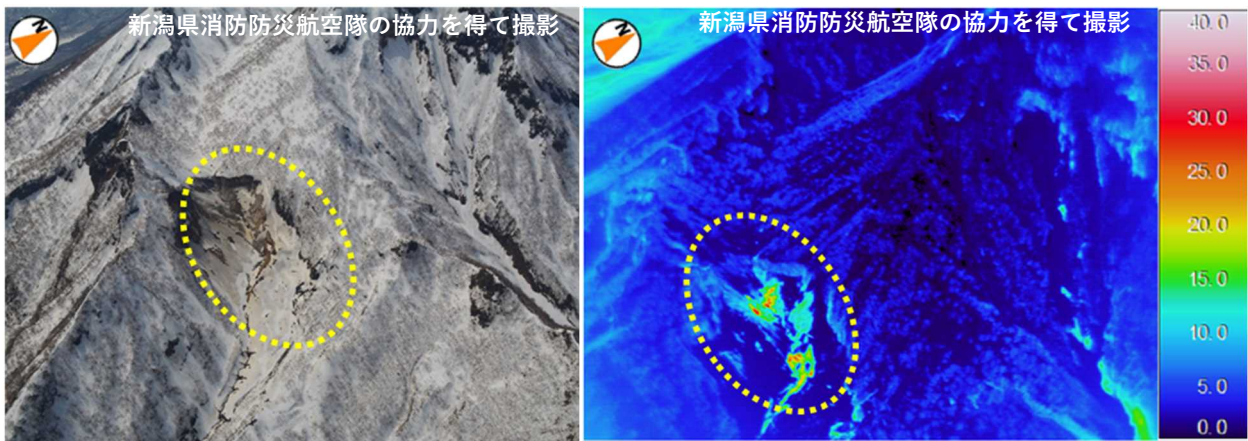
資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています。



2022年4月26日 13:43（可視） 13:43（赤外） 高度約3100m 天気：晴れ



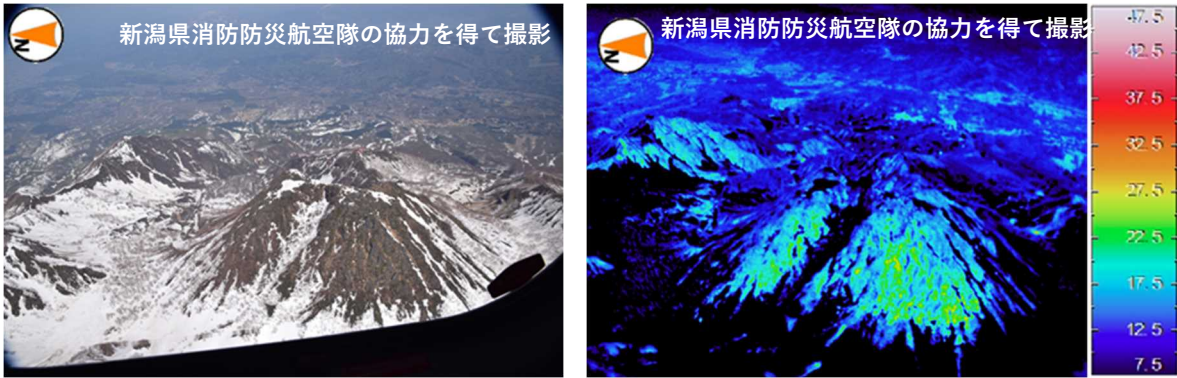
2021年4月20日 13:44（可視） 13:44（赤外） 高度約3200m 天気：晴れ



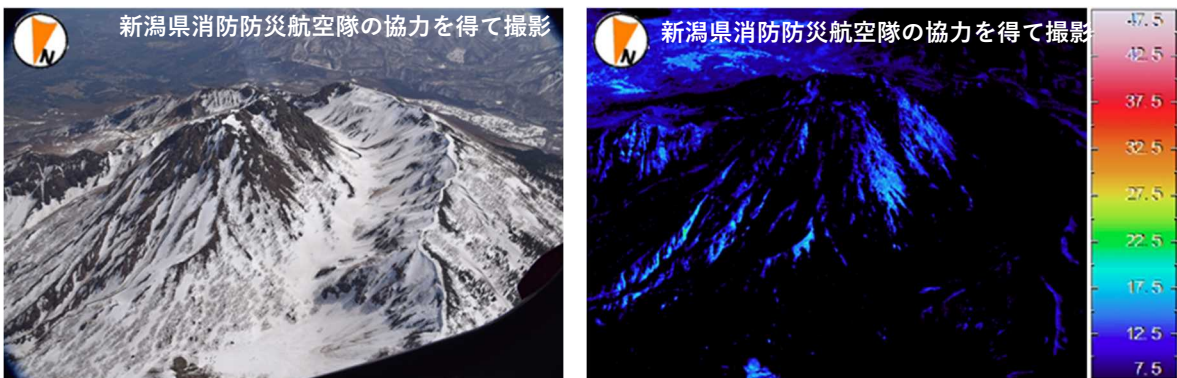
2020年4月17日 13:43（可視） 13:43（赤外） 高度約2800m 天気：晴れ

図2 妙高山 噴気地帯の可視画像および赤外熱映像装置による地表面温度分布

- ・火口原南側の地獄谷噴気地帯（黄色点線）から、50m程度の噴気が上がっていることを確認しました。
- ・噴気地帯の様子に特段の変化は認められませんでした。



① 西斜面 2022年4月28日 13:41（可視） 13:41（赤外） 高度約3100m



② 北斜面 2022年4月28日 13:42（可視） 13:42（赤外） 高度約3100m

図3 山頂付近の可視画像および赤外熱映像装置による地表面温度分布

・山頂付近では異常はみられませんでした。